

ワークショップ参加作家

松本かなこ（まつもと かなこ）1985年生

東京都生。大学時代、インテリアデザインを学ぶためにフィレンツェに留学するも、路上にチョークで絵を描く「マドンナーラ」の存在を知り、組合に加入して制作を始める。1年後に帰国。大学卒業後は電機メーカーで働きながら制作に取り組み、三軒茶屋（東京）の大道芸の催しを皮切りに、全国各地の催しに参加。現在は会社を辞めてフリーランスで活動。名画の模写だけでなくオリジナル作品も路上に描き出している。東京都のヘブンアーティスト・パフォーマンス部門に登録。



松本かなこ ギャラリーAMI-KANOKO（大阪）での公開制作 2015年

深堀隆介（ふかほり りゅうすけ）1973年生

愛知県生。1995年愛知県立芸術大学美術学部デザイン専攻学科卒業。会社勤務を経て1999年より制作活動に専念する。2000年スランプに陥ったときに7年間粗末に飼っていた金魚に初めて魅了され、2002年より器の中に樹脂を流し込み、そこに彩色をする独自の技法で制作を始める。2006年岡本太郎記念現代芸術大賞展に入選。国内外のギャラリーで個展を開催するほか、2014年「夏休み!いきもの図鑑」展（群馬県立館林美術館）、2015年「ほっこり美術館」展（横須賀美術館）に出品。



深堀隆介《金魚酒 命名 紬》2015年 作家蔵